

令和3年度 事業報告

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の発生から、二年が経過した現在も本格的な観光再開への舵をきれない状況が続いています。

本市においても各種イベント事業の中止などの影響によって、観光客数の激減を始め、ホテルなどの宿泊や飲食施設での宴会もキャンセルが数多く発生するなど、地域の観光業界は、昨年につき壊滅的な状況となっています。

令和3年度の入込者数は128千人と推計され、感染前の令和元年度と比較し-45%、約106千人減少しました。当連盟においては旅行業収入や雑収入が半減するなか、壱岐市の事業受託や県の補助事業の申請を行い、財源の確保とコロナ対策及びアフターコロナに向けた事業を実施してまいりました。

長崎県民キャンペーンは、全国的に感染が拡大する中でも事業は実施されましたが、地理的に厳しい状況にある当市においては、対馬市と連携し、7月と10月～12月に長崎県の『ふるさとで“心呼吸”の旅キャンペーン』を適用した対馬・壱岐相互交流宿泊キャンペーン(両市民で延1,265人泊)を展開し誘客に取り組みました。また、地域内消費誘発事業として、10月から12月の3ヶ月間、島内の飲食店・タクシー事業者と連携し、長崎県民限定『お食事+タクシー日帰りプラン』を企画販売し、(1,247名利用)地域経済への活性化に一定の効果を果たすことができました。

特定有人国境離島地域社会維持推進交付金事業では、滞在型観光促進として着地型旅行商品の販売や旅行会社等への商品造成支援やガイド育成・ユニバーサルツーリズムの情報発信等受入整備を実施しました。

自主事業として取り組んでいる旅行業は、着地型旅行商品を中心に取扱人員4,113名(前年比76%)、62,354千円(前年比87%)となっており、取扱い額が減少し厳しい結果となりました。

教育旅行では、当初38校 3,892人来島予定の内、24校 3,029人がキャンセルとなりましたが、コロナによる方面変更等により最終来島校は 23校、2,228人となっております。イベント事業についても、「壱岐の島新春マラソン」、「壱岐サイクルフェスティバル」、「壱岐ウルトラマラソン」など前年に続き大型イベントが中止となり、誘客できない状況でありました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症により、引き続き厳しい状況が予想されますが、島内の経済や雇用について、壱岐市、県等との連携協議を行い、地域の関係者との合意形成を行いながら、受け入れ態勢の強化とアフターコロナに向けた迅速な対応に取り組んでまいります。

2. 組織・管理・会議関係

(1) 組織	正会員	賛助会員
令和3年度当初会員数	148	42
新規加入会員	9	-
賛助会員から	-	-
資格喪失会員	-	-
退会会員	2	3
令和4年度当初会員数	155	39

(2) 規則・規程等の制定及び改正

- (一社) 壱岐市観光連盟 契約社員就業規則の制定
- (一社) 壱岐市観光連盟 職員給与支給規則の一部改正

(3) 理事・監事の選任

令和3年6月17日定時総会において、理事・監事が任期満了に伴い、理事18名、監事2名を選任する。

(4) 会議

① 総会

開催日時 令和3年6月17日(木) 13:30～
開催場所 壱岐の島ホール 中ホール

出席者数 96名(うち委任状74名)

報告事項

- 報告第1号 新規会員の加入について
議案)
- 第1号議案 令和2年度事業報告(案)について
第2号議案 令和2年度決算報告(案)について(監査報告)
第3号議案 令和3年度事業計画(案)について
第4号議案 令和3年度収支予算(案)について
第5号議案 監事の選任について
第6号議案 理事の選任について

② 理事会

・第1回理事会

開催日時 令和3年5月26日(木) 13:30~15:00

開催場所 壱岐の島ホール 201会議室

出席者数 16名

議案)

- 第1号議案 令和2年度事業報告(案)について
第2号議案 令和2年度決算報告(案)について
第3号議案 令和3年度事業計画(案)について
第4号議案 令和3年度収支予算(案)について
第5号議案 監事候補者の選出について
第6号議案 理事候補者の選出について
第7号議案 新規加入会員について
第8号議案 職員の給与支給規則の一部改正(案)について

・第2回理事会

開催日時 令和3年6月17日(木) 総会休憩中

開催場所 壱岐の島ホール会議室

出席者数 16名

議案)

- 第1号議案 役員の選任について

・第3回理事会

開催日時 令和3年7月27日(火) 14:00~15:30

開催場所 壱岐の島ホール会議室

出席者数 13名

議案)

- 第1号議案 新規会員の加入について
- 第2号議案 監事候補者の選出について
- 第3号議案 就業規則の一部改正(案)について
- 第4号議案 令和3年度補正予算(第1号)について

・第4回理事会

開催日時 令和3年11月4日(木) 13:30~15:00

開催場所 壱岐の島ホール 2階会議室

出席者数 17名

議案)

- 第1号議案 新規会員の加入について
- 第2号議案 給与支給規則の一部改正(案)について
- 第3号議案 令和3年度補正予算(第2号)について

・第5回理事会

開催日時 令和4年2月28日(月) 13:30~15:00

開催場所 壱岐の島ホール 会議室

出席者数 15名

議案)

- 第1号議案 新規会員の加入について
- 第2号議案 令和3年度補正予算(第3号)について

・第6回理事会

開催日時 令和4年3月25日(金) 13:30~15:00

開催場所 壱岐の島ホール 2階会議室

出席者数 13名

議案)

- 第1号議案 新規会員の加入について
- 第2号議案 職員給与支給規則の一部改正(案)について
- 第3号議案 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- 第4号議案 定時総会の開催日時、場所、議案について

③ 役員会(会長・副会長・専務理事)

・第1回役員会

開催日時 令和3年5月21日(金) 13:30~15:00

開催場所 壱岐市観光連盟 会議室

協議事項

- ・第1回理事会、定時総会の開催について
- ・令和2年度事業、決算報告について
- ・令和3年度事業計画、予算について
- ・監事・理事候補者の選出について
- ・新規会員の加入について
- ・職員給与支給規則の一部改正について
- ・海の家の開設について

・第2回役員会

開催日時 令和3年7月20日(火) 13:30～15:00

開催場所 壱岐市観光連盟 会議室

協議事項

- ・新規加入会員について
- ・監事候補者の選出について
- ・就業規則の一部改正について
- ・補正予算(第1号)について
- ・第3回理事会の開催について

・第3回役員会

開催日時 令和3年10月18日(月)13:30～15:00

開催場所 壱岐市観光連盟 会議室

協議事項

- ・給与支給規則の一部改正(案)について
- ・令和3年度補正予算(第2号)について
- ・第4回理事会の開催について

・第4回役員会

開催日時 令和4年2月17日(木) 13:30～15:00

開催場所 壱岐市観光連盟 会議室

協議事項

- ・新規会員の加入について
- ・令和3年度補正予算(第3号)について
- ・第5回理事会の開催について

・第5回役員会

開催日時 令和4年3月17日(木) 13:30~15:00

開催場所 壱岐市観光連盟 会議室

協議事項

- ・職員給与支給規則の一部改正について
- ・令和4年度事業計画及び収支予算について
- ・第6回理事会及び4年度定時総会の開催について

3. 事業

(1) 老岐島観光需要安定化対策事業（市委託事業）

アフターコロナに向けた観光需要の回復とGOTOキャンペーン終了後の反動減抑制に対応した観光需要の安定化を図るため取り組んだが、新型コロナウイルス感染症拡大により事業内容の変更、縮小が余儀なくされた。特に関東、関西からの誘客が見込めない中で、近距離圏内から誘客に取り組んだ。

1) 新幹線西九州ルート対策事業

① ワークーションモニターツアーに合わせたメディア招聘事業（1回目）

実施期間：令和3年11月23日～令和3年11月25日

招聘者：今村 茜 記者

観光庁「新たな旅のスタイル」促進事業アドバイザー

掲載日：毎日新聞 関西経済面

② ワークーションモニターツアーに合わせたメディア招聘事業（2回目）

実施期間：令和3年12月9日～令和3年12月11日

招聘者：村田 和子（旅行ジャーナリスト）

掲載日：YAHOO!ニュース 1月8日掲載

招聘者：山本 諒（西日本新聞社編集局）

掲載日：西日本新聞 1月27日経済面

2) 隣接地域・近県からの誘客対策事業

① 九州域内営業活動

・対馬相互交流事業（誘客促進PR）

実施期間：9月16日～18日 関係機関11施設訪問

10月18日～20日 関係機関64施設訪問

・長崎県内

実施期間：10月18日～20日 商品造成旅行会社23社訪問

・福岡市内

実施期間：12月20日～21日 商品造成旅行会社17社訪問

・熊本・鹿児島県地域

実施期間：12月20日～22日 商品造成旅行会社25社訪問

・北九州・大分県地域

実施期間：12月20日～22日 商品造成旅行会社29社訪問

※ 長崎県内の旅行社においては、県民限定キャンペーンを活用し、順調に集客できているが、県外からの誘客は厳しく、九州割・GOTOトラベルの再開を期待されている状況、団体旅行は依然厳しい状況であった。

- ② 長崎県観光情報説明会
開催日：10月6日
場 所：雲仙市
内 容：34社との意見交換会及び壱岐観光素材集での営業活動
- ③ 壱岐対馬相互交流観光促進事業
旅行商品「壱岐しま旅体験 from 対馬」、「対馬再発見の旅」
(ふるさとで“心呼吸の旅キャンペーンを活用”)
実績：延べ1,265人泊

3) 「新しい教育旅行」誘致事業

- ① 営業活動
実施日：12月21日～23日
訪問先：広島・福山市・岡山市 旅行会社 14社訪問
- ② SDGs メニュー開発 モニター実施
教育旅行において、壱岐市のSDGsの目標や取組みに関連したプログラムの
造成を進めるため、教育的効果・検証のモニターを実施した。
実 施 日：12月5日
参 加 者：壱岐高等学校 生徒26名、教員2名
内 容：海洋講座、ビーチコーミング、イルカふれあい体験
※ コロナ禍において九州への方面変更が行われており、壱岐来島の可能
性が高くなった。また、SDGs体験メニューを求められた。
モニター事業のアンケート結果、満足度 良い23名

4) その他団体との連携事業

- ① 壱岐産うに感謝祭 in 長崎県庁
実 施 日：7月28日～29日
出展業者：(有)吉田商店・(有)本尾海産
内 容：海産物の詰め合わせセット販売
プロモーションビデオの放映
実 績：壱岐産ウニ580セット、海産物詰め合わせ57セット

5) 営業パンフレット作成

- ① 壱岐島案内観光情報マップ 50,000部
各港の観光案内所で配布
長崎県、壱岐市東京事務所で配布

- ② 壱岐市観光素材集作成（旅行社用） 1, 000部
 壱岐市東京事務所管内 59社 100部配布
 全国旅行業協会46支部、JTB系列31支店、名鉄観光サービス22支店
 日本旅行社20支店、阪急交通社15社、近畿日本ツーリスト15支店
 東武トップツアーズ14支店、農協観光9支店、クラブツーリズム8センタ
 ー、読売旅行7営業所 計300部配布

(2) しまづくり事業（市補助事業）

滞在型観光を促進するため着地型旅行商品の開発、ガイド育成、高齢者・障がい者受入環境向上の仕組みづくりを実施した。

- ① 着地型旅行商品「とらふぐ養殖場見学&ランチプラン」のPR
 ・関東中心に延111社へセールス
 実績：関東富裕層向けツアー5社造成
 催行3社 51名
 ・佐賀・長崎DCエクスカッションで説明 旅行社14名
 ・壱岐島 壱岐七ふく神「とらふぐ養殖場見学&ランチプラン」のPR動画
 作成 YouTube にアップ
- ② バスガイド向けセミナー開催
 「共感を呼べるバスガイド！になるためのスキルアップ」
 実施日： 7月14日 （1回目）
 10月18日 （2回目）
 場 所：ビューホテル壱岐、振興局
 講 師：(株)トラベルジップ 大泉敏郎氏
 参加者：玄海交通・壱岐交通バスガイド 14名、7名
 実施方法：1回目は、コロナの影響によりオンラインセミナー
- ③ 受入環境（ユニバーサルツーリズム）の向上
 島内各港に返却可能な「レンタル車いす」を設置する。
 レンタル車いす貸出事業
 レンタル料：500円/1日
 設置場所：郷ノ浦港観光案内所 2台
 芦辺港・印通寺港観光案内所 各1台
 実 績：コロナ禍などの影響により貸出件数2件となる。
- ④ パンフレット（ユニバーサルツーリズム）の作成
 市内の主要観光スポット・施設、宿泊施設などの観光素材のバリアフリー
 情報マップを作成する。
 掲載箇所：観光スポット6か所、施設・事業者19か所掲載
 仕 様：A5 12ページ 2, 000部

設置箇所：各案内所、長崎空港、福岡空港

(3) 各港観光案内所

郷ノ浦、芦辺港、印通寺港案内所運営事業
コワーキングスペース「みなと」開設（郷ノ浦港案内所2階）
ビジネス目的で来島されるお客様のモバイルワークの場所として活用できる施設

(4) 海の家設置事業

筒城浜海水浴場海の家設置事業（海の家2棟貸出し、6/15～2か月間）

(5) 壱岐夜神楽「文化遺産の舞」公演事業

34回実施/年間 626名が鑑賞（キャンセル件数 39件）
1公演あたり観覧者は18名
8月7日開催予定の「壱岐大大神楽公演」は中止

(6) 会員広報活動事業

「観光連盟だより」を毎月発行し、会員の皆様へ連盟が実施している活動の状況やイベント等の情報と今後のスケジュールなどの観光関連情報をFAXとWEBを使って配信を行った。

(7) 青年部・女性部事業

青年部、女性部ともに、新型コロナウイルスの影響により、各種スポーツイベントが中止となり活動はできなかった。青年部としては7/7に小水浜海水浴場海岸、10/29ヶ原海岸の清掃を実施した。

(8) 自主財源の確保と自主事業の展開

当連盟は一般社団法人として、主に行政からの支援による「公益目的事業」を中心とした事業展開を図っているところであるが、主たる事業の旅行業収益はコロナ禍で厳しい状況となった。このような中、会員事業者と連携した「お食事+タクシー」プラン、対馬市との連携事業など高い実績を残すことができた。

① 旅行業事業

着地型企画旅行商品の造成と体験プログラムの整備

「IKI壱岐フリープラン」「壱岐しま旅体験プラン」、「いきいき合宿プラン」「お食事+タクシー」日帰りプランを造成し販売した。また、相互交流事業として「対馬再発見の旅フリープラン」を造成販売した。

② 壱岐ちやりレンタル事業

貸出件数は前年比122%と利用は好調であった。

(コロナ前の前々年度比84%)

貸出場所及び配置台数は、郷ノ浦港61台、芦辺港20台、印通寺港5台、壱岐島荘6台、マリンパル壱岐6台、玄海交通2台を配備しています。

③ 一支國国民証発行事業

発行枚数 1,211枚

□旅行業 取扱実績

単位=人:千円

商品名	フリープラン	しま旅	合宿プラン	インバウンド	手配他	合計
人員(人)	95	540	1,237	-	1,808	4,113
取扱高	2,702	12,656	23,000	-	15,921	62,354
前年比(額)	23%	45%	346%	-	73%	87%

□電動アシスト付き自転車(壱岐ちやり)レンタル事業 取扱実績

貸出場所	郷ノ浦港	芦辺港	印通寺港	勝本地区	合計
人員(人)	815	472	162	115	1,564
取扱高	1,673	854	273	131	2,932
前年比(額)	138%	147%	114%	132%	133%

□体験事業 取扱実績

体験者	一般	教育旅行	モニター	合計
人員(人)	3,446	181	—	3,627
取扱高	2,532	183	—	2,715
前年比(額)	59%	9%	—	43%